

令和4年度国際政策セミナー「格差、分配、経済成長」を
2023年3月15日（水）に開催します。

「経済の成長」と「公平な分配」の関係をいかに再構築するかは、喫緊の国政課題となっています。令和4年度国際政策セミナーでは、世界的に著名な経済学者で格差問題にも造詣が深いデブラジ・レイ（Prof. Debraj Ray）ニューヨーク大学教授による基調講演「経済発展と所得分配—オートメーション、労働分配率、そして政府系ファンド—」と、田中隆一東京大学教授による解説、専門家とのパネルディスカッションを通じて、我が国の課題を考察します。

日時	2023年3月15日（水）14:00～17:00
形式	Web会議システム Cisco Webex によるオンライン開催
参加費	無料
定員	300名程度（先着順）
プログラム	<基調講演> デブラジ・レイ氏 （ニューヨーク大学教授） ※基調講演は録画、日本語音声による吹替えでの提供となります。 <パネルディスカッション> 討論者 小塩 隆士氏 （一橋大学経済研究所教授） 森口 千晶氏 （一橋大学経済研究所教授） コーディネーター 田中 隆一氏 （東京大学社会科学研究所教授）

参加申込 国立国会図書館ホームページからお申し込みください。
<https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/ips2022.html>

申込締切 2023年3月14日（火）17時

<登壇者略歴>

【基調講演者】

デブラジ・レイ 氏 (ニューヨーク大学経済学部教授)

Prof. Debraj Ray

1983年、コーネル大学経済学博士号 (Ph.D.) 取得。インド統計研究所 (Indian Statistical Institute) 教授、ボストン大学経済学部教授等を経て、1999年から現職。

専門は、ミクロ経済理論、ゲーム理論、開発経済学。

著作に、Economic Theory and Policy: Essays in Honour of Dipak Banerji, 【経済理論と政策：ディパック・バナジー記念論文集 (共編)】、Game Theory and Economic Applications, Proceedings, New Delhi (edited with B. Dutta, D. Mookherjee, T. Parthasarathy, T. Raghavan, S. Tijs), Springer Verlag, 1992. 【ゲーム理論と経済応用 (共編)】等。



【パネリスト】

おしお たかし
小塩 隆士 氏 (一橋大学経済研究所教授)

1989年、イェール大学経済学修士課程修了、2002年、大阪大学大学院国際公共政策研究科博士課程修了。神戸大学経済学研究科教授等を経て、2009年から現職。

専門は、公共経済学。

もりぐち ちあき
森口 千晶 氏 (一橋大学経済研究所教授)

1991年、大阪大学経済学修士課程修了、スタンフォード大学経済学博士課程修了。全米経済研究所 (NBER) ファカルティ・リサーチ・フェロー等を経て、2011年から現職。

専門は、経済史、比較制度分析、組織の経済学、家族の経済学。

【コーディネーター】

たなか りゅういち
田中 隆一 氏 (東京大学社会科学研究所教授・国立国会図書館客員調査員)

2003年、東京大学大学院経済学研究科経済理論専攻 博士課程修了、2004年、ニューヨーク大学大学院経済学研究科 博士課程修了。東京工業大学大学院情報理工学研究科助教授、政策研究大学院大学准教授等を経て、2017年から現職。

専門は、労働経済学・教育経済学・応用計量経済学。

著作に、「高校生人口の減少と高校生活一通学範囲広域化の影響分析」(近藤絢子との共同執筆) 中村尚史, 玄田有史『地域の危機・釜石の対応—多層化する構造—』東京大学出版会, 2020.所収等。

■お問合せ先

国立国会図書館 総務部総務課広報係 電話：03-3506-5103 (直通)